

広報



昭和51年 2月1日

No.146

あいお

登録人口世帯数

(1月1日現在)

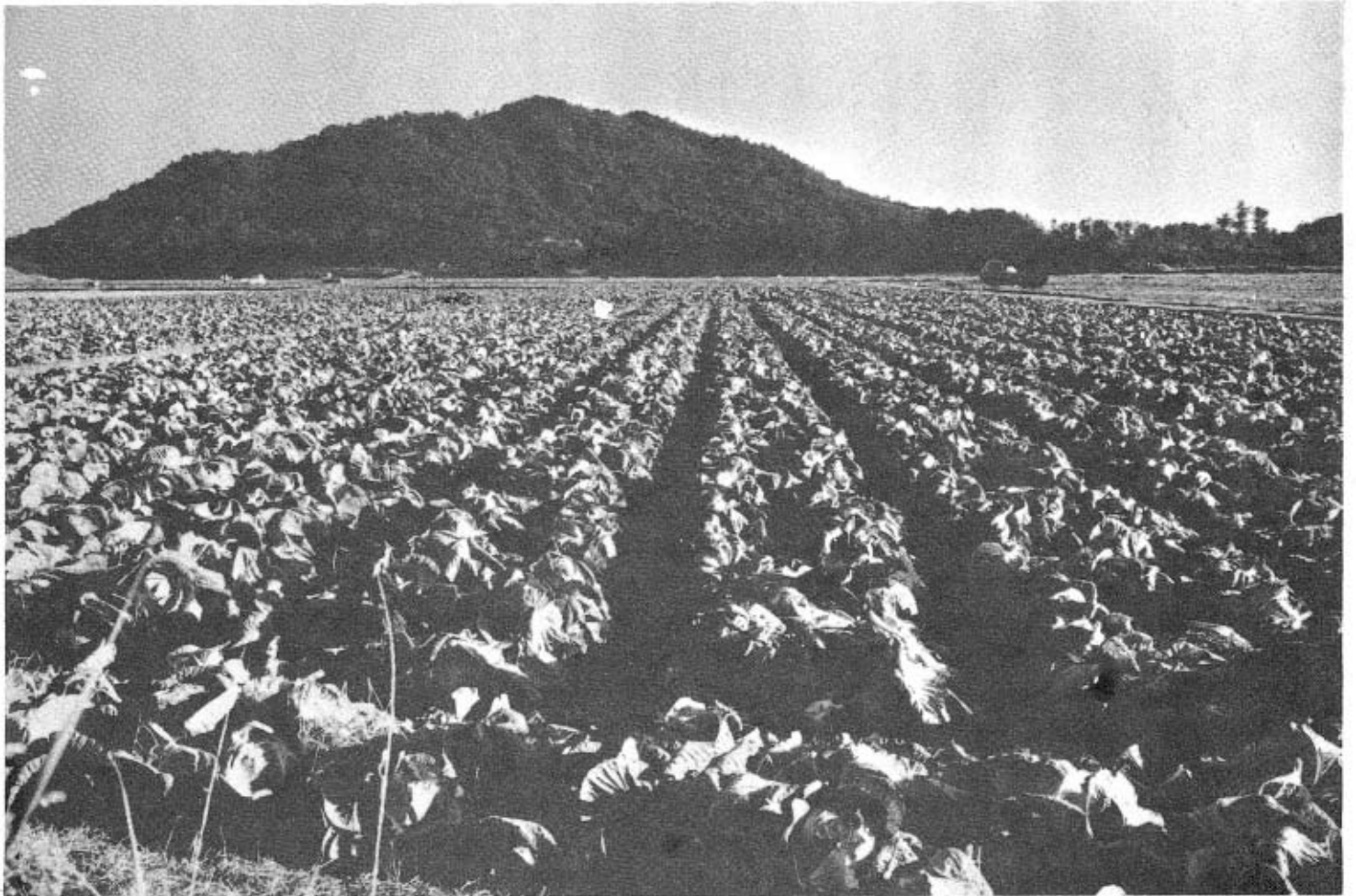
人口 9,443人

男 4,477人

女 4,966人

世帯数 2,437世帯

発行 秋穂町役場



豊かなそ葉の 供給地

キャベツは、私たちの毎日の食生活に欠くことのできない野菜です。

秋穂は、そのキャベツの産地として昭和41年に国の指定を受け、現在、先青江地区を中心に、黒湯、中野地区あわせて25ヶ所に作付されています。

出荷は約700トンが予定され、下関市とならんだ有力産地として広島、徳山、岩国の各市場のほか、県内の各市場へも出荷され、消費者のもとへ届けられています。

秋穂のキャベツの特性は、水田裏作として作られるので、みずみずしくやわらかで、しかも歯ぎれのよいことで知られています。

今日も、広い田んぼを収穫のトラックが走ります。

(穴戸開作にて)

印鑑登録証明は

2月1日から登録証方式に

切替登録は3月末日まで

印鑑と印鑑証明は、あなたの権利や財産を守る大切なものです。

不動産の登記や公正証書の作成または委任や保証などのほか、最近では車庫証明など、私たちの日常生活の中で本人の意志を確認する最も重要なものとなっています。

この印鑑登録や証明は、最近の社会経済の急激な発展と広域化に伴って年々増加しており、その取扱いはより正確で、迅速さが要求されます。

これにより、今までの町印鑑条例を新しい方式に改め、二月一日から実施することになりました。すでに広報一月号やチラシでありますしお知らせしていますように、このたび改正された新しい方式では、印鑑登録が本人の意志であることの確認が厳格にされ、印鑑登録と同時に印鑑登録証が交付されます。

また、印鑑証明が必要なときは、交付を受けている登録証だけを持参し、証明の交付を申請することになります。

申請により交付する証明書は、印鑑を登録された原票から直接印

影を複写(コピー)したものを、印鑑登録証明書として交付します。

従って、今までの肉眼による印鑑の判定や、証明交付時の転記などが不要となるほか、登録印鑑の持出しによる紛失、印鑑事故の防止とともに、交付事務が早く行えることとなります。

この新しい方式の印鑑登録の受付は二月一日から実施されますが、今年三月三十一日までの間は制度の切替経過措置として、切替登録までの間は、現在登録されている印鑑も新制度による印鑑と見なし、印鑑証明書(旧様式)の交付を受けることができます。

町では、この登録制度への切替を円滑に行うため、次の日程によって行いますので、現在登録している印鑑を引き続き登録することを希望される方は、もれなく指定日に登録印鑑を持参し、切替登録を行ってください。

新しい制度の主な点は

新規に印鑑登録をする場合

切替登録はなるべく指定日に!

日程表	
受付時間	9時から16時まで
場所	大海側——支所 秋穂側——町民課

月	日	該当地区
2月	5日(休)6日(休)	大河内北・大河内南
"	9日(月)10日(火)	天神町・浜中
"	12日(木)13日(金)	北条・中条
"	16日(月)17日(火)	井南・浜内
"	18日(水)19日(木)20日(金)	小浜・赤崎・日地
"	21日(土)	大海地区の方で指定日に出来なかった人(午後4時まで)
"	24日(火)25日(水)	金山嶺・西青江・先青江
"	26日(木)27日(金)	中道・花香南
3月	2日(火)3日(水)	花香北・中津江
"	4日(木)5日(金)	屋戸・加茂町・海岸通
"	9日(火)10日(水)	東本町・上本町・本町
"	11日(木)12日(金)15日(月)	祇園町・下村
"	16日(火)17日(水)	中野・東天田
"	18日(木)19日(金)	西天田・宮之旦
"	22日(月)23日(火)24日(水)	黒瀧北・黒瀧南
"	27日	秋穂地区の方で指定日に出来なかった人(午後4時まで)

直接本人が登録申請をするとき

印鑑と官公署の発行した免許証(運転免許証など)、許可証等で、本人の写真が貼ってあるもの、または、すでに印鑑登録がされている人の保証書があればすぐ登録できます。

免許証や保証人のない方は、本人の意志や本人確認のため、本人あてに文書で照会し、その回答書

を持参したときに登録します。代理人が登録申請するとき免許証や保証人のない場合と同じく、照会書方式によって行います。さらに、委任状も必要となりますので免許証や保証人などのある方は、なるべく本人の申請によるものが早く登録できます。

現在登録している

印鑑を引続き登録を希望する場合

この場合は、登録印鑑を持参して、三月三十一日までの間(できる限り地区別指定日)に、切替登録の手続きをしてください。期日を過ぎると今までの印鑑登録は無効となり、新規に登録が必要となります。

なお、継続手続きを代理申請されるときは、委任の手続きも必要です。

新制度により登録できない印鑑

- 1 次のような印鑑は、登録できない印鑑になっていますので、ご注意ください。
- 2 本人の氏名以外の文字の印鑑
- 3 指輪印、ゴム印など変化しやすいものや印影が図案化されているもの。
- 4 印影の大きさが八ミリの正方形より小さいもの。また二五ミリの正方形より大きいもの。
- 5 き損またはま滅しているもの。
- 6 ふちのない印鑑および印影が不鮮明なもの。
- 7 流しこみプレス印など、既製品の印鑑
- 8 その他印影が判読できないもの、および登録印鑑として不適当なもの。

お母さん団員初参加

消防出初式



一月五日午前九時三十分より、恒例の消防出初式が行われました。
当日は、寒風のなかを町設三分団をはじめ部落自衛消防団十六、それに昨年七月、婦人によって結成された中道区自衛消防団（写真）も初参加し、団長から激励を受けました。
なお、この日消防に功労のあった次の方たちが表彰されました。

町設消防団員

退職消防団員表彰 松廣嘉男

山口県消防協会会長彰

秋穂町長表彰

- 永年勤続章
三〇年 △大海分団 村光安友
二五年 △中央分団 徳光康己
同 広海元行
二〇年 △中央分団 村岡誠司
同 安光藤一 △同 三井淳行

- 勤続章（一〇年）
△大海分団 吉村壽行 △同時
乗要右 △同 浅原幸夫

功労章

- 消防協力者
△祇園町 宗綱 敬 △中道 木原淑子

（敬称略）

人命救助者

- △祇園町 渡壁 務 △同 渡壁 富子 △大河内南 福田喜祐

一般

- 退職消防団員 有吉照人
自衛消防団員
勤続功労章（二〇年勤続）
△小浜 内田棟雄 △同 道永 一 △同 清水芳郎 △東天田 福光孝志 △黒潟北 大木繁幸
△同 前田武利 △同 片山賢治
△同 田中茂生 △同 杉山堯皎
△黒潟南 田中正男 △同 上野 登

退職消防団員

自衛消防団員

- △大海分団 小野英雄 △同 村光安友 △同 久保清三 △浦分団 西村 章 △中央分団 繁永 延利 △同 廣海元行 △同 末 廣直茂
精勳章
△大海分団 村光安友 △同 河野俊明 △同 道中俊二 △同時乗要右 △同 西田槌雄 △中央分団 廣海圭祐 △同 上田治男 △同 近藤 勝 △浦分団 谷川重義 △同 小池省二



歳末たすけ合い募金のお礼

秋穂町共同募金会
秋穂町社会福祉協議会

昨年末に展開されました歳末たすけあい運動につきまして、婦人会の方々の絶大な協力と、町民各位の深いご理解をいただき、なおかつ各学校の職員児童生徒の皆さん、PTAの方々のご援助も加わり大変好成績をあげる事ができました。
みんな揃って明るいお正月を迎えられます様に、十二月二十四日、社会福祉協議会長より、各地区民生委員さんを通じて恵まれない家庭や施設へお届け致しましたのでご報告申し上げます。

関係各位のご厚情に心からお礼申し上げます。
親の愛に恵まれず寂しい日々を送っている子供さん、体の不自由な方などから、お礼の手紙がたくさんまいっております。字の書けない人は点字や代筆などもありました。施設入所の子供さんから、「このお金を無駄のない様に有効に使っていただき。」と書いてありました。皆様方の善意が大きな励みとなっており、今後も力強く生きていかれることと思っております。

募金の部		金額
内 訳	金	額
一般募金	307,650	
秋穂小学校児童会	17,862	
秋穂中学校生徒会	14,590	
山口農高秋穂分校生徒会	24,217	
山口南ロータリークラブ	2,146	
太陽通信工業社員一同名	13,000	
置	3,277	
合計	386,564	
配分の部		金額
内 訳	金	額
生活保護世帯 ^{33世帯}	49,500	
要保護世帯 ^{39世帯}	87,000	
長期宅療養者 ^{30人}	30,000	
1・2級身障者 ^{63人}	63,000	
1里秋秋秋 ^{1人}	1,000	
秋秋秋 ^{16人}	16,000	
秋秋秋 ^{16人}	10,300	
秋秋秋 ^{16人}	5,200	
秋秋秋 ^{16人}	6,700	
秋秋秋 ^{16人}	12,000	
秋秋秋 ^{16人}	76,000	
秋秋秋 ^{16人}	29,864	
合計	386,564	

広報の顔をしくしくしてください 表題デザイン募集

町民のみなさんから、町広報の表題デザインを次の要領で公募しますので、ふるって応募ください。

応募資格 町民または町内に勤務する人

応募点数 制限なし

しめきり 五十一年三月五日

送付先 町役場企画室

入選 最優秀 一点 賞品七千円
相当の図書券。秀作二点 賞品二千円相当の図書券。

発表 五十一年四月広報紙上

応募上の注意

- 表題のデザインは横組みとします。
- 色は白黒の二色とします。
- 製作にあたっては、必ず次の文

字やマークを使ってください。

- 町章、広報、あいお、発行年月日（毎月一日が発行日）、発行回数（第〇号あるいはNo〇など）。
- 応募作品は返却しません。
- 入選作品の著作権は秋穂町に属し広報あいおの表題として使用できること。
- 作品は郵便ハガキに表現し、部落、氏名、年令、性別をまた、町外の人は勤務先を記入してください。
- 作品の解説を簡単に記入してください。
- 審査 町広報委員会
- ご不明なことは、企画室電話二二〇二・有線二二二二へおたづねください。

原稿募集

あなたも
町広報に
参加を！

町民のみなさんの声を少しでも行政に反映させ、また親しまれる広報にしていくなために、みなさんが自由に参加できるページを設けることになりました。

老若男女を問わず、たくさんの方からの投稿をまっています。

応募資格 町民

内容 日ごろ、考え思っているいろんなこと、珍らしい町内の話題あるいは文芸、書画、マンガ、カット、写真（白黒）など、内容は自由です。

しめきり 毎月五日

投稿のきまり 原稿には、部落、氏名、年令、職業を記入してください。未記入のものや、とく名は採用できません。（紙上とく名は可）

■文章の場合は、四百字以内に要点をまとめてください。

■封書の場合は、「広報原稿」と記入してください。

送り先 町企画室広報係

交通事故証明書の発行は 運転センターが行います

昭和五十一年一月一日から特殊法人自動車安全運転センターの山口県事務所が開設され、次の業務を始めました。

交通事故証明書の発行

交通事故証明書は、これまで警察署が発行していましたが、一月一日からはセンターが発行します。

●証明書は郵便で届けられます。

また、センター事務所直接申込んだ方には、窓口で渡されます。

- 住所以外以外の都道府県で起こした交通事故についても、郵便振替の方法で申込むことができます。

運転経歴証明書の発行

次の証明書を発行します。

- 無事故・無違反証明書
- 無事故・無違反で経過した期間についての証明
- 累積点数証明書

交通違反や交通事故の点数が、現在何点になっているかを知りたい方に証明

○運転記録証明書

過去三年間の交通違反・交通事故および運転免許の行政処分の記録についての証明

○運転免許経歴証明書

過去に失効した運転免許などについて証明

以上の申請手続きは交通事故証明書の場合と同じですが、手数料は六百円です。

申請者は、警察署、派出所、駐在所にありますが、本人以外の方は申請できません。

免許停止直前の点数を通知します。

交通違反などの点数が、運転免許の停止処分を受ける直前の点数になった方には、郵便でお知らせします。

センターの山口県事務所は

山口市宮島町六番一号
警察本部交通部三階（運転免許試験場内）です。

山口四一四一五一〜四一五二二
おたづねは
県警察本部交通部運転免許第二課（山口五一一一番の内線三七九番）または、最寄りの警察署交通課・派出所・駐在所へ。

二月 保健衛生事業

「病気とは

人間が環境に敗れたときの

状態である。」

ルネ・デュボ



原田磨由子ちゃん (10ヶ月)

献血にご協力を!

県献血友の会によって、二月五日(木)午前九時から十一時まで、中津江の山口

県種苗センター内で献血が行われます。みなさん方の献血をお願いいたします。なお、献血手帳のある方は当日お持ちください。

健康メモ

腹二十日・眼十日

食事にしても睡眠にしても、習慣というものが大きく左右するといわれています。

す。食習慣は二十日もすれば身につけてしまい、睡眠はたとえ睡眠不足が十日続いてても、あとは少ない睡眠でも熟睡する習慣が身につけてしまうものだという諺です。

2月の行事表

日	曜日	受付時間	行事名	場所	対象
6	金	13:30 14:30	秋穂乳幼児相談 大海乳幼児相談	中央公民館 大海分館	乳幼児と その母親
5	木				

町環衛連だより

組織活動研修会が開かれます

おたがいに新しい知識を導入するとともに、日ごろの活動を話し合い今後の進むべき方向を見つめ、明るい健康な社会づくりにとりくむことをねらいとした、五十年年度の組織活動指導者研修会が、県の主催で開かれることになりました。環衛連も、会の運営方針にもと

づき参加することになりましたので、各区からの参加をお待ちしています。
期日 二月十三日(金)と十四日(土)。
場所 山口県婦人会館
参加者 各区の環衛連幹事または協力員(原則として宿泊が必要で

す。) 参加料及び宿泊料 一人当り四千円。
おもな内容
◆講演「社会変ほうと地区衛生組織活動の進め方」 山口大学教授 山本湯三先生
◆全体討議「環境美化の諸問題」
◆「し尿浄化槽の使い方」
◆講演「心の健康」 山口県精神衛生センター所長 小林茂生先生

第三回環衛連の総会を開きます

会を開きます

日時 五十一年三月十三日(土) 十九時より
場所 社会福祉協議会会議室

不用品の交換を

しましよ

お知らせは広報へ

県では、二月一日から末日までを「資源とエネルギーを大切にす運動推進強調月間」に定め、

○くらしのむだを総点検しよう。
○資源を生かして使おう。
をテーマに、一人一人が意識をもってこの運動にとりくみ、実行し、その輪を大きく広げていこうと呼びかけています。

私たちが、この機会にもう一度身のまわりを総点検してみようではありませんか。
そして、まだ使えるが自分の家では不用品のものがありましたら、お互いにゆずり、交換しあって、「物」を有効に生かして使おうではありませんか。
広報は、これからこうした情報交換のコーナーを設け、みなさんにお知らせしていきたいと思えます。

ゆずりたい、ゆずってほしい品のある人は、次の要領で企画室までお知らせください。
(ただし、品物のゆずり受けは、当事者間で行ってください。)
○品物と簡単な説明
○条件(ある方のみ)
○部落、氏名、局電または有線番号。

納税申告の準備はお早目に

所得税確定・住民税・贈与税

税のコーナー



所得税の確定申告

所得税の確定申告と納税は2月16日から3月15日までです。この申告をされた人は事業税・住民税の申告は必要ありませんが、確定申告書「一面」の「住民税・事業税に関する事項」欄に該当事項を必ず記入して下さい。

確定申告の必要な人

- (1) 所得の合計額が基礎控除などの所得控除を差し引き、その金額を基として算出した税額が配当控除額より多い人。
- (2) みなし法人課税の選択をしている人。

る人。

(3) 給与の収入金額が一千万円を超える人。

(4) 給与を二か所から受けている人で、給与所得・退職所得以外の所得が二十万円を超える人。

(5) 給与を二か所以上から受けている人で、年末調整をされなかった給与の収入金額と、給与所得や退職所得以外の各種の所得金額との合計額が二十万円を超える人。

(6) 同族会社の役員やその親族などで、その法人から給与のほか貸付金の利子、店舗などの賃貸料・機械・器具の使用料などの支払いを受けている人。

(7) 災害を受けた人で、災害減免法により源泉徴収税額の徴収猶予や還付を受けた人。

(8) 資産所得の合算課税の適用を受ける人。

所得税確定申告説明会

所得の計算方法や、申告書の書き方などについて次のとおり説明会が開催されます。なお、おいでの際は、先に送付しました「確定

申告用紙」「確定申告の手引き」「確定申告書の書き方」などを持参下さい。

日時 二月十日(火)
午後一時より

場所 秋穂町商工会ホール
講師 山口税務署
河村国税調査官

住民税の申告

昭和51年度分住民税申告相談は2月下旬からはじめる予定にしております。詳細は後日区長さんを通じお知らせすることにしておりますが、申告に必要な資料は早目に準備され、該当者全員申告されますようお願いいたします。

贈与税の申告

贈与税は、不動産をはじめ現金預貯金、株式などの財産をもらった人にかかる税金です。昭和五十年中に、もらった財産の価格が基礎控除額の六十万円をこえる人は二月一日から三月十五日までに申告と納税が必要です。

固定資産税第4期の納期限は3月1日です。
納期限内に完納しましょう

お知らせ

通信制生徒募集

県立山口高等学校

現代のめまぐるしい社会進歩の中においては、生涯にわたる勉学・自己啓発の必要性が強調されています。

勤労のかたわら高校教育をうけ、高校卒業の資格を得ようとする方、または卒業を考えず、独自にもつとある教科の勉強をしようと思の方々のために、山口県立山口高等学校では、「いつでも」・「どこでも」・「だれでも」学べる通信制課程の生徒を募集しています。

募集人員

普通科 三百名

衛生看護科 百名

入学資格

中学校卒業、またはこれと同以上の学力を有すると認められる者。

衛生看護科は、准看護婦養成施設の生徒であること。

願書締切

昭和五十一年四月十五日

問い合わせ先



百円切手同封の上、左記へお問い合わせください。

〒七五三 山口市糸米一丁目九番
一号 山口県立山口高等学校通信制(電話山口②-18511)

消費生活モニター募集

県では、五十一年度の消費生活モニターを次の要領で募集しています。

このモニター制度は、モニターの方々が日ごろ直面している消費生活に関する問題についての意見・苦情を提出していただくこと、消費生活に関するアンケート調査に回答していただくなど、消費者の皆さんの声を県政に反映させることを目的としています。

応募される方は企画室に申込用紙がありますので、期限までに手続きしてください。

募集人員 秋穂町配置数 二名
選考 年令、地域等を考慮して選考

謝金 予算の範囲内で支払われるほか、研修会出席のための旅費等が規定により支給されます。

申込期限 二月二十八日まで。



成人式はフォークで楽しく

町内で、今年成人式を迎え大人の世界に仲間入りした人たちは126名。15日の成人式には男子32名、女子42名が出席しました。

式は10時30分から始まり、末貞町長からお祝のことばを受け、これに答えて成人を代表し、有富保則さんが立派な社会人をめざし、自覚と抱負を力強くのべました。

式のあと、女性は振袖姿を気にしながらも来賓ともどもフォークダンスを踊り、式の緊張もほぐれて楽しいひとときを過ごしました。

ぜんざいに舌つづみ

公民館活動のなかの高令者学級が、1月8日老人福祉センターで開かれ、たくさんのおとしよりの方たちが出席しました。

末貞町長のあいさつに続いて、映画を觀賞。そのあと、自分たちの持ちよったお餅入りのぜんざいを、なごやかにいただきました。



寒さなんかふきとばせ!

にぎわったたこあげ大会

1月7日、浜内塩田跡地で子ども会の新春たこあげ大会が開かれました。

このたこあげ大会も、今年で、6回を数え、参加する子どもたちも年ごとに増え、小学校3年生から中学校2年生まで、思い思いの手づくりだこを持った子どもたち52名が参加しました。

賞は、始めにデザインや作り方などの審査。そしてグループごとにたこをあげ、安定してよくあがるかどうかの審査をうけましたが、どのたこも高くよくあがっているので、審査の人たちはどの子どものたこを見分けるのに、大変困っていました。

今年の賞は次の子どもたちが受けました。

目で見える広報



個人賞

デザイン賞
" "
" "
揚力賞
" "
" "
特別賞
" "

末繁恵一郎
時藤和夫
井方明也
安光政則
安光淳
中谷勉
吉田和夫
富永直

黒渦南
先青江
金山令
東天田
西青江
大浜北
黒渦北

団体賞

最優秀賞
優秀賞
"

中野子ども会
東天田子ども会
西天田子ども会

卓球とバトミントン 教室を開きます

卓球やバトミントンは、手ほどきをうければだれにでも親しめる球技です。

町教育委員会では、次により指導教室を開きますので、たくさんご参加ください。

日時 二月七日(土)と八日(日)、いずれも午後一時から四時三十分まで。

場所 卓球Ⅱ大海小学校体育館
バトミントンⅡ秋穂小学校体育館
申込み 二月四日(水)までに中央公民館または大海分館へ申込書を提出してください。

用意するもの 当日は運動できる服装に運動ぐつと筆記道具を持参してください。用具は主催者で用意します。

体力づくり 親子走ろう大会

日時 二月二十二日(日)午前九時集合

場所 町設グラウンド
参加できる人 親子と一般希望者
走る距離 町設グラウンドから農面道路折返し三キロメートル

指導者 浜村秀雄さん
申込み 部落の体育推進委員さんまで。ただし、個別に申込みされる場合は、陸協事務局(町中央公民館内)または大海分館へ申込んでください。

郷土史 (29)

大海・赤崎神社の東隣にある曹洞宗寺院「放光山・大昌寺」は明治三年に社寺整理が行われた際、中野の定林寺（現在の長徳寺）を合併して翌年寺号を改めたものでそれまでは「宝珠山・長徳寺」と称していた。

長徳寺の由来
県の文書館にある寛保元年（一七四一）に書かれた寺社由来、長徳寺文書によると、当時は昔から



大昌寺

禅宗寺院で、大内時代には大伽藍があつて繁昌した由、申し伝えがありそれ以来大旦那（大内氏）を失つて次第に荒れ、いつの頃か火災にあつて宝物、宝脈、世牌等焼失してしまつたと伝えられている。この地にその時分に、得楽寺江月庵という末寺があつて、今以て古跡・本尊等もあり、末寺の証文と得楽寺免田の証文もある。しかしその文面は長いので、ここでは省くが、この証文の書かれた年号も省いてあるがこの寺は應永以前の建立で、

大海と長徳寺(大昌寺)

その後寛永年中（一六二四

一六四三）に大海の領主穴道主殿助の助成によつて再興したことがある。

その後この寺を再興し、小鯖の福蔵院の寒江和尚（宝永三年歿）を迎えて開山としたのが運徹和尚（元禄一四年歿）であり、当時の本尊は阿彌陀如来、恵信僧都の作と伝え、今日に及んでいる。観音堂一宇、如意輪観音である。

以上が寺社由来・長徳寺文書の内容である。

長徳寺の開基・開山

別に風土注進案には寺伝として当寺は大内一二世周防権介弘貞が開いた地であ

つて開山の名は不明、星移りもの換りて寺家殆ど廢亡していたが、雲徹といふ禅僧がたまたまこの地に来て旧跡に茅を結び恵心僧都影む阿彌陀如来像一軀を得て礼拝恭敬し、元禄年中に小鯖庄福蔵寺の寒江和尚を請うて中興の開祖とした。それ以後しばらくして雲徹も死に、それより後に門堂悉くできたと書いてある。

開山に迎えられた寒江宗林和尚は小鯖泰雲寺直末の福蔵院の中興一世で、当時衆望ある坊さんであつた。福蔵院は明治四年に阿武郡地福上村に今の阿東町のうち二に洞雲寺と合併して福蔵院となる。

そして福蔵院の本寺である泰雲寺ははじめ開雲寺と称し、防長五利の内に数えられる名刹で、寺格も高く、大内氏・毛利氏の菩提寺大内教弘の菩提所であり、防長二州の曹洞宗を管し、準本山格の寺院であつた。こうした寺縁をたよつて、雲徹和尚の願いはかない、長徳寺はこれより泰雲寺末に属し寺運開けて今日に及ぶ。

現在の住職河村俊者和尚は、寒江宗林和尚より一六世に当る。末寺得楽寺江月庵は今は大悲山六角堂と称しており、一二番札所であ

る。その由緒は本小史でも既に述べた。

大昌寺境内には一三・一四番の札所がある。

大内時代の大海領主曾原氏

さて、寺社由来に伝わっていた古文書はその内容は省略されているが、長く寺に伝わって居り、風土注進案に載せられている。これは大海の歴史を知る上で大変重要なものである。

二通のうち一通は「吉敷郡下津令大海村得楽寺免重書之事」と書かれたもので、さきの給領主曾原甲斐入道が應永五年（一三九八）に永代安堵した寄進状があつたが應永九年二月十七日の夜に、海賊が赤崎寺に侵入して、証状など悉く紛失してしまつたこと等應永九年三月、曾原左近将監幸範が書いたものである。

次に得楽寺江月庵が長徳寺の末寺であつたという証文の終りに、次のような注釈書きがしてある。

「永和元年（一三七五）大内弘世が防府天満宮拝殿を造り替へたときの棟札に、曾原次郎左衛門尉の名がある。今ここに出て来た曾原左近将監幸範はこの人物の子孫であろう、大内時代に曾原甲斐入道という人物が大海の地を領有していたといふことは大海の住民の口碑にも伝わっている。」

防府天満宮を大内弘世が再建したときの棟札に、秋穂新左エ門尉の名があつて、これが秋穂氏を名乗る人物の最古のものであることは、この小史でも詳しく述べた。

その同じ棟札に秋穂新左エ門尉の次に書かれているのがここにある「曾原次郎左衛門尉」である。これによつて南北朝時代、秋穂側に秋穂氏が、大海側に曾原氏があつたことがわかり、次郎左衛門尉のあと、應永五年頃に曾原甲斐入道があり、同九年頃に曾原左近将監幸範があつたことが長徳寺文書からわかる。

毛利初期領主穴道氏

次に文書館の赤崎神社由来（寛保元年）によると、聖武天皇の神龜四年に建立されたこのお宮も大内氏が亡んでから次第に荒廃して修補もできないままになつて百有余年、源朝臣穴道主殿助元兼公が寛永二十一年（一六四四）に神龜・幣殿・神楽所（拝殿）をソギ葺きで再建した。という棟札の写に

「防州吉敷郡小鯖庄之内赤崎大明神宮」に「寛永二十一年施主源朝臣元兼公」と書いてある。

この穴道氏のことは次号で述べる。またこれらの文書に大海を「吉敷郡下津令大海村」としたり、「吉敷郡小鯖庄之内赤崎大明神宮」とも書いてあつて、大海と下津令、小鯖等の関係も調べてみる必要があるが、これらのことについても、次号以下で述べることにする。

（秋穂町教育委員会囑託

田中 穰記）